

2015 年度「ぶんせき講習会」(基礎編その2)

「化学分析の基礎講座～実験用基本器具、電子天びんおよび pH メーターの原理と使い方」

主 催 (公社)日本分析化学会近畿支部, 近畿分析技術研究懇話会
協 賛 (公社)化学工学会関西支部, (一社)近畿化学協会, (公社)日本化学会近畿支部,
(公社)有機合成化学協会関西支部, 関西分析研究会

化学分析のみならず, 合成・物性測定など化学実験や細胞培養などの生物学実験を行う上で, 試薬の秤量や調合は実験結果の質を左右する重要なファクターになります. 最近は機器のデジタル表示やパソコンの普及により, これらの操作における測定値は容易に得られるようになりましたが, 正しい値や信頼性のある値を得るためには, 実験器具の適切な使い方や, 機器の正しい校正法や操作方法を理解・修得する必要があります.

そこで, 本講習会では, 主に初心者(研究室配属直後の学生や新入社員)や基礎から学びなおしたい人を対象に, 化学実験の基礎となる秤量・調合・溶液調製をより適切に行えるために, ピペット・メスフラスコなどの実験用基本器具, 電子天びんおよび pH メーターの操作の基礎を, 原理も含めて実習により修得していただきます.

日 時 平成 27 年 6 月 26 日(金) 10:00~17:00 (受付 9:40~)

場 所 (株)堀場製作所

(〒601-8501 京都市南区吉祥院宮の東町2, TEL:075-313-8121)

<交通>阪急京都線「西京極駅」下車徒歩約 15 分または JR 東海道本線「西大路」駅下車徒歩 13 分
詳細は下記 URL 参照

<http://www.horiba.com/jp/contact-us/worldwide-locations/asia-oceania/japan/horiba-ltd/kyoto/>

【講演・実習内容】

1. 実験用基本器具の原理と取扱い方 (10:10~11:40)
甲南大学理工学部 茶山 健二 氏

- ・ガラス製体積計
受用(フラスコ), 出用(ピペット)の容器の違いなど
- ・共洗い
- ・標準溶液調製

2. 電子天びんの原理と取扱い方(実習付き) (13:00~14:50)
株式会社島津製作所 服部 康治 氏

- ・電子天びんの感度調整
- ・天びんの環境や測定目的に応じた使い方
- ・天びんの点検方法
- ・応用測定
- ・天びんの取り扱い

3. pH メーターの原理と取扱い方(実習付き) (15:00~16:50)

株式会社堀場製作所 桑本 恵子 氏

- ・pH とは
- ・pH を測るには
- ・測定した pH 値の不確かさ
- ・電極のメンテナンス方法
- ・サンプルに適した pH 電極の選び方

*参加者には事前に電子メールにて PDF 資料を送付, 必要に応じて当日に簡易コピーを配布.

*当日はテキストの配布は行いませんので, 各自で PDF を印刷して持参して下さい.

*講習会を受講し, 所定の認定条件を満たした者には, 日本分析化学会近畿支部「ぶんせき講習会受講認定証」を付与.

参 加 費 主催・協賛団体所属会員 4,000 円, 学生 2,000 円, 会員外 8,000 円 (昼食代を含む)
定 員 20 名 (定員になり次第締切)

申 込 方 法 「2015 年度ぶんせき講習会 基礎編その2」と題記し, (1)受講者氏名, (2)勤務先(所属), (3)連絡先(住所, 郵便・電話・FAX 番号, E-mail)(4)所属学協会を明記し, 下記宛に電子メールか FAX でお申し込みください. 参加費{銀行振込(りそな銀行御堂筋支店普通預金 No.2340726, 名義 公益社団法人日本分析化学会近畿支部)}の振り込みを確認後, 参加証をメールにて送付します.当日は参加証を持参して下さい参加ご希望の方は, 下記に必要事項を明記のうえ, メールまたは FAX でお申し込み下さい.

申 込 期 限 6月18日(木) (6月9日以降のキャンセルは不可)

申込・問合せ先 公益社団法人 日本分析化学会近畿支部 事務局
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター6階
TEL:06-6441-5531 / FAX:06-6443-6685 / E-mail:mail@bunkin.org
近畿支部ホームページ:http://www.bunkin.org/

※「基礎編その1:分析における統計手法」は5/8(金), 於:大阪市立大学文化交流センター,
「実践編-第62回機器による分析化学講習会-」は7/24(金), 於:(株)島津製作所(京都),
「発展編」は日程未定, 於:兵庫県立大学ニュースパル放射光施設, 「シンクロトン放射光を利用した材料分析」をそれぞれ予定しています.

2015 年度「ぶんせき講習会」基礎編その2 参加申込書 (H27 年度)

氏 名	所属団体	
勤務先		
所 属		
連絡先	〒 TEL E-mail	FAX
送金内容	参加費 _____ 円 銀行振込 _____ 月 日送金(予定)	<input type="checkbox"/> 請求書 要